

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年11月30日

リコール届出番号	4150	リコール開始日	平成29年11月30日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	後写鏡		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	左右の後写鏡において、ステーの製造が不適切なため、締付け部の寸法が小さいものがある。そのため、ステーの保持力が不足し、走行中の風圧等によりステーが回転し、後方の交通状況を確認できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、左右の後写鏡を良品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 4150のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	2BL-RM22J	「XSR700」	RM22J-000519～RM22J-001091 平成29年10月13日～平成29年10月30日	236台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年10月13日～平成29年10月30日	(計236台)	

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。